

認定・専門薬剤師って何があるの？

どうやったらなれるの？

今回ご紹介するのはこちら！！

スポーツファーマシスト



【目的】

最新のドーピング防止規則に関する正確な情報・知識を持ち、競技者を含めたスポーツ愛好家などに対し、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発を行える薬剤師の育成を目指しています。

《活動例》・国民体育大会に向けての都道府県選手団への情報提供、啓発活動

- ・トップレベル競技者および指導者への情報提供、啓発活動
- ・学校教育の現場における薬物に関する情報提供、啓発活動
- ・ドーピング防止教育啓発活動における講演会での講師

《公認スポーツファーマシスト認定制度の流れ》

4-5月頃：公認スポーツファーマシスト認定
プログラム受講者募集受付

5-8月頃：基礎講習会開催

12-1月頃：実務講習会・知識到達度確認
試験（eラーニングで受講）

認定証発行

申請条件：

・基礎講習会の受講時点で薬剤師資格を有する。

試験：年1回

資格維持：

・毎年、実務講習会（eラーニング）を受講すること。

更新申請：

・有効期限内の4年目にあたる年に基礎講習（eラーニング）、実務講習（eラーニング）を受講し、知識到達度確認試験を受ける。

認定取得薬剤師のコメント

スポーツファーマシストは1年間で取得できる資格です。夏頃に開催される基礎講習会に参加すれば、あとはeラーニングでの実務講習会受講・知識到達度確認試験となるため簡単に取得することができます。

本邦におけるドーピング問題は、不注意で禁止物質を利用してしまふ「うっかりドーピング」がほとんどであると言われています。ドーピング検査はトップアスリートだけでなく、国体でも正式に導入されており、少年（高校生）も対象として非常に幅広い世代にわたって行われています。実際資格を生かす場面は少ないですが、競技者のリスクを取り除くための身近な相談役として役に立てる資格だと思います。